

# Whisky Galore

[ウイスキーガロア]

SECOND FIDDLE

HONEY TONKIN

WELCOME TO  
LAYLA'S  
BLUEGRASS INN  
NASHVILLE

Second  
Fiddle

ATM

[特集]

## BOURBON バー・ボン Q&A 全54問

コニヤックの現場から

[編集長インタビュー]

トマーティン、バランタイン etc

## バー・テンダーラーが醸す、軽やかな

### 銀座生まれのクラフトビール

Photo by Kozo Furubayashi

「ビールは都市で発達してきた酒」だと。たしかに、ピ尔斯ナーもアーティッシュエールもアイリッシュスタウトもベルギーランビックもミュンヘンビールも人々が生活する都市で生まれ、発達してきた酒だ。とすれば、ワインはブドウ畠が広がる農村で生まれる農業の酒といえるだろう。このことを教えてもらつたのは銀座のバー「BREWIN'BAR 主水」。ブリューアイハングという名前のとおり、店内でクラフトビールを造つて飲ませてくれる店だ。

運営するのはバー・テンダー歴30年の武藏さんと後輩バー・テンダーの児玉さん。もともと「MONDE BAR」というオーセンティックなバーで、お二人はカクテルを作り、ウイスキーを提供していく。今や二人とも醸造家である。お酒を一から生み出すことが楽しくてしようがないといった雰囲気だ。

「銀座の水道水でもこれだけおいしいビールができるんです」と誇らしげに出されるノック型のグラスに注がれた“店内醸造”的ビール。まさに、都市中（という言い方があるのかどうかわからないけれど）である銀座で造るクラフトビールだ。で、これが、うまいのな。オリジナルビールは今のところ「オートミールスタイル」「オーディナリービター」「ペルジャンホワイト」「ラ

イエール」「アイリッシュレッドエール」の5種類。今のところと書くのは、新しいタイプができればその都度入れ替えるから。それも店内醸造だからできること。5種類どのビールも軽快ながらビールらしい深みとコクと香ばしさが感じられ、地ビールにありがちなキヤンディみ的な甘苦さとか、もつたりとした重さがない。だからこそ、すつきりぐびっと軽やかに飽きずに飲める。これは銀座らしい、つて言えるのかな？

そのまま料理もうまい。フレンチ出身のシェフが作る「牛ほほ肉のクラフトビール煮」は凝縮した旨味とちょっとした苦みで、うん、ワインじゃなくてビールだよね、と言いたくなる味わい。

個性が詰まつたビールを味わえる楽しみが増えてきた。

さて今宵は、梅雨の蒸し暑さどうとうばかりで深みがなく、どこの地ビールも同じような味わいばかりで結局根付かなかつた。でも、世界のクラフトビールの美味しさを経験し、ビールに愛と情熱を持った造り手たちが、おみやげビール

ともだきこ ソムリエとして酒類業界に携わり、ワイン・日本酒・焼酎・ビール・カクテルと幅広く取り扱う。業界約30年のキャリアと女性らしい感性を活かし、一般アプロ向けセミナー、料飲店・ホテル旅館等へのコンサルティング、観光PR支援等を行う。2016年より一般社団法人日本のSAKEとWINEを愛する女性の会（通称・SAKE女の会）代表理事。



#### BREWIN'BAR 主水

〒104-0061  
東京都中央区銀座8-11-12 正金ビルB1  
TEL / 03-3574-7004  
営業時間 / 14:00 ~ 23:00  
定休日 / 日・祝

